

梓川地区 まちづくり協議会だより

カラー版
第23号
2023.5.1



ひととみどり かがやくまちづくり

梓川地区まちづくり協議会 会長 加藤忠彦

ここ数年、コロナ禍により皆様の生活に多くの制約が課されてきました。そして、尊い命も。

こうした環境の中ですが、私たちは先人の築いた今を、そして子どもたちの未来を健やかにするために前に向かって進んでいかなければなりません。

梓川地区まちづくり協議会も「ひととみどりかがやくまちづくり」として、本年度総会で決議された「梓川地区まちづくり10年計画」改訂版に基づき、令和5年度も活動を更に推進してまいります。

私は本年度、当協議会の会長を仰せつかりました大久保町会長の加藤忠彦と申します。こうした大役に、只々困惑するばかりでございますが、微力ながら精一杯努力していく所存です。何卒、各役員をはじめ地域の皆様方のお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

さて、昨春秋に全世帯を対象に「梓川地区まちづくり10年計画」改定案に対する意見募集と「運動会開催に関するアンケート」を実施したところ、多くの皆様に回答いただきましたことに、改めて御礼申し上げます。いただいたご意見をできる限り参考にし、

まちづくり10年計画の改訂版を策定しましたので、後日回覧させていただきます。地区運動会については、既にご報告しましたが、「廃止」が全回答の8割を超えたため、今年度から廃止とさせていただきます。

今回の意見募集とアンケートで、地区住民のコミュニケーションの場や健康づくりが重要とするご意見、また多種多様なご意見、ご要望が寄せられました。これらを踏まえ、町会や各種役員等の負担軽減に配慮した、住民相互の交流事業、スポーツ振興事業等の検討を進めたいと思います。

次に、地区の大きな課題である公共交通空白地及び交通弱者の移動サービス確保についてですが、令和3年度のアンケート調査から始まる様々な活動の結果、交通結節点の新村駅から梓橋駅への変更等、路線の見直しが行われ、4月から運行されています。

また、バス路線から離れた地域の対策として、10月から、AI活用型オンデマンドバスの実証運行が梓川地区で行われる予定です。オンデマンドバスは、スマホや電話で予約すれば、小型の乗り合いバスが近くの乗降場所に来て、行きたい乗降場所まで移

動できるというものです。予約を受けAIが効率良いルートを判断して運行します。地区内の他、梓橋駅、波田駅、市立病院にも移動できるため、新しい移動手段として大変期待できるものです。実証運行の説明会が各町会等で行われますので、ぜひ多くの皆様ご参加ください。

交通関係でもう一点ですが、梓川橋（丸田橋）は建設から58年が経過し老朽化が進み、歩道もなく危険な状況のため、去る3月17日に長野県に対し、より安全・安心な橋への架け替えを求める要望活動をしました。架け替えが実現するまで、要望活動を継続してまいります。

次に、予算については、新型コロナウイルスの影響で多くの事業が中止となり繰越金が多かったことから、昨年同様に、令和5年度に限り町会負担金を一戸当たり500円減額する負担軽減措置を講じたところです。

感染症の収束が見えそうで見えない状況が続いています。家族や地域との絆を大切にして、未来に向かって進んでいきましょう！
結びに、地域の皆様のご健勝と地域の発展をご祈念申し上げます。ご挨拶いたします。

令和5年度 梓川地区
まちづくり協議会の役員が決まりました。
新体制で一年間がんばります。地区の皆様のご協力とご参加をお願いいたします。

役職名	氏名	団体役職
会長	加藤 忠彦	大久保町会長
	丸山 寛実	北大妻第1町会長
副会長	岩原 謙二	丸田町会長
	田多井和明	下立田町会長
	二木 光治	南北条町会長
	西牧 和夫	梓川公民館長
会計	山口 高史	上立田町会長
	山田 昭夫	こまち町会長
監事	小松 清	上野町会長
総務部会長	丸山 寛実	北大妻第1町会長
	松原 秀博	南大妻第一町会長
同副部会長	上嶋 隆幸	梓川地区環境衛生協議会代表
健康福祉部会長	永原 弘	交通安全協会支部長
同副部会長	岩原 謙二	丸田町会長
	上田 信好	氷室第二町会長
地域振興部会長	内田 陽子	梓川地区民生児童委員協議会代表
同副部会長	田多井和明	下立田町会長
	竹内 茂子	梓川農村生活マイスターの会代表
	樽沼 秀隆	J A梓川地区代表
教育部会長	村瀬 元良	親和会代表
同副部会長	二木 光治	南北条町会長
	倉科 浩	下角町会長
同副部会長	宮下 正	町内公民館長
	細田 幸宏	梓川地区スポーツ協会代表
	金井 佳代	梓川地区子ども会育成会代表
事務局長	西牧 和夫	梓川公民館長

(順不同・敬称略)

令和5年度

梓川地区まちづくり協議会事業計画

1 目標 梓川地区住民と梓川地区地域づくりセンター・関係団体との連携、協働によって、「梓川地区まちづくり10年計画」(改訂版)を基に、ひととみどりかがやくまちづくりを進めます。

2 部会の目標と事業

総務部会

- 住民の主体的な参画と交流で、まちづくり10年計画の具現化を推進します。
●地域の安全・安心となる防犯活動、防災体制確立と防災訓練を推進します。
●交通安全・交通事故防止と公共交通空白地等の交通弱者対策を進めます。
●女性が活躍できる環境づくり、男女共同参画を推進します。
●ホームページや広報紙等で身近な地区情報の発信を図ります。

(具体的な事業)

- ア. ④まちづくりの推進策と地区課題を解決する方策の検討
イ. 松本水輪花火大会の開催 ウ. ごみゼロ運動と3Rの推進
エ. 防災・防犯・除雪活動 オ. 地区防災訓練
カ. 男女共同参画の推進
キ. 交通事故防止・交通安全運動の推進
ク. 地域公共交通対策の推進(コミュニティバスの利用促進、交通弱者対策の推進)
ケ. 国・県道整備、河川整備事業要望活動
コ. 広報紙・まちづくりカレンダー発行

健康福祉部会

- 地域ケア会議や見守り活動など住民がお互いに支え合う絆づくりで、すべての人にやさしいまちづくりを進めます。
●町内公民館等を活用した身近な交流の場(健康教室等)で顔の見える関係と支え合いのコミュニティづくりを進めます。
●運動習慣と望ましい食習慣で「健康寿命延伸」を進めます。
●親子がふれあい交流する機会づくりと各種事業を通じて子育て支援を進めます。

(具体的な事業)

- ア. 梓川地区社会福祉協議会の運営協力
イ. 梓川地区福祉ひろばの運営協力
ウ. 地域福祉活動の推進 エ. 福祉のつどいの開催支援
オ. 地域包括ケアシステム(介護保険法)の推進
カ. 地域ケア会議による検討(交通弱者対策、生活弱者対策、共助体制整備)
キ. 地区社協生活支援体制整備事業(みんなのえんがわ)の支援
ク. 町内でのサロン活動の推進
ケ. 高齢男性の社会活動参加促進
コ. 健康づくり運動の推進 サ. 食育運動の推進
シ. 避難行動要支援者名簿の啓発

地域振興部会

- 各種イベント開催を通じて世代間交流の機会づくりに努めます。
●地産地消活動の推進、郷土料理の伝承を通して地場産品の拡大に努めます。
●環境の保全と良好な環境の確保と維持で快適な環境づくりを進めます。

- 地場産農畜産物の6次産業化や特色ある地場産業の推進活動を進めます。
●遊休農用地の利活用促進と持続性の高い農業の推進で大切な水と緑を守ります。
●みどり豊かな景観の保全と環境美化活動を積極的に進めます。
●友好都市三重県御浜町との産業交流を進めます。

(具体的な事業)

- ア. 松本水輪花火大会梓川夏祭りの開催
イ. 御浜町との産業交流事業
ウ. 商工会青年部子ども夏祭り支援
エ. 松本ぼんぼん参加支援
オ. 地場産業振興支援 カ. 新年祝賀会開催
キ. 梓川水系河川一斉清掃 ク. 桜並木・景観保全活動
ケ. 松本市緑化推進活動の推進
コ. 梓川賞展開催支援

【廃止事業】梓川地区魅力発見・発信

教育部会

- あずさっ子応援隊運営委員会(コミュニティ・スクール)で学校と地域が連携し、地域全体で子どもたちを見守り育てます。
●通学路(生活道路)の安全点検・改善要望によって安全確保を図るとともに、あずさっ子見守り隊の活動支援をします。
●子ども・青少年を対象に、地区の将来を担うリーダー育成活動を進めます。
●スポーツ事業の実施で健康づくりと世代・地区交流を進めます。
●ニュースポーツの体験やみんなで楽しく歩く運動を通して健康づくりを進めます。
●文化芸術サークル活動の充実でゆとりあるまちづくりを目指します。
●地区の貴重な財産である文化財の保存・活用を学習し、伝承していく活動を進めます。
●誰もが地域社会の一員として活躍できる多文化共生のまちづくり活動を進めます。

(具体的な事業)

- ア. あずさっ子応援隊運営委員会の支援(コミュニティ・スクール)
イ. あずさっ子見守り隊の活動支援
ウ. 学校支援ボランティア等の支援
エ. 通学路の安全点検・改善要望の推進
オ. 子ども会育成会活動とリーダー研修会の支援
カ. 御浜町の小学生との交流活動
キ. スポーツ祭の開催
ク. ④スポーツ振興事業等の検討・推進
ケ. ニュースポーツ等の普及 コ. 市民体育大会への参加支援
サ. 地区文化祭の開催 シ. 文化・芸能サークル活動の支援
ス. 歴史・文化の学習・伝承、生涯学習の支援
セ. 家庭教育力向上、読み聞かせなどの推進
ソ. 人権啓発活動・多文化共生の推進

【廃止事業】地区運動会

※新型コロナウイルス感染症対策のために、計画が変更となることがあります。

地区行事の開催判断及び改善について [スポーツ祭・地区文化祭]

(令和5年3月22日決定)

1 令和5年度地区行事の開催判断は、次のとおりとする。

(1) 新型コロナの現状(令和5年3月8日現在)

新型コロナの第8波は陽性者数と死亡者数が高い水準で継続していたが、減少傾向にある。長野県は2月24日に松本圏域を感染警戒レベル「小康期」に下げ、2月10日に「医療アラート」を解除した。

国は、5月8日に2類相当から5類へ移行し、「3月13日から屋内・屋外のマスク着用は個人の判断に委ねる」ことについて、2月10日の感染症対策本部で決定した。なお、基本的な感染対策は引き続き重要としている。

(2) 開催目的の「親睦と交流」「健康増進・文化活動の振興等」の実現及び住民の安全・安心を最優先とした開催判断は、新型コロナウイルス感染症が「収束」するまで「休止」とする。

ただし、梓川文化祭「美術展」については、文化委員による各町会での準備会合等がないことから、展示作品の制作や準備ができて、長野県の感染警戒レベルにおける基本的な感染対策を徹底することで、開催が可能となるときは開催する。なお、会場のアカデミア館の感染対策に合わせる。

収束とは、「国又は長野県が、コロナ感染症が収まったと収束を発表」又は「新型コロナウイルス感染症の治療薬が承認される」、「感染症法に基づく新型コロナウイルス感染症の位置付けから5類のインフルエンザ(通常)と同等に変更される」ことで「以前のように誰もがマスク着用をせずに行事に参加・応援ができ、集団での運動や飲食も制限がなくなる状態」とする。

(3) 収束によって「休止」を解除する時期

地区行事は、各町会での準備会議の開催、選手集め、練習等の行事前の安全を考慮する必要があるため、これまでのように次の時期に判断をする。

7月2日開催予定のスポーツ祭.....収束
11月12日開催予定の梓川文化祭(音楽・芸能祭).....6月末までに収束

2 地区行事の改善について

スポーツ祭・地区文化祭は、開催決定後に組織される実行委員会が別表(省略)を基本とし、実施案の策定・改善を行うものとする。

令和5年度 梓川地区まちづくり協議会
予算書

令和4年度 梓川地区まちづくり協議会
決算書

《収入の部》 (単位：円)

項目	予算額	積算内容
1 繰越金	1,828,083	前年度繰越金
2 町会負担金	3,409,000	1戸1,000円 ※令和5年度限りの措置として新型コロナ等の負担軽減(1戸500円減額)
3 補助金・助成金	710,000	松本市地域づくり交付金70万円、市緑化推進助成金1万円
4 雑収入	279,917	
参加者負担金	240,000	新年祝賀会費(3,000円×80人)
雑収入	39,917	まちづくりカレンダー販売代、利息等
合計	6,227,000	

《収入の部》 (単位：円)

項目	予算額(a)	決算額(b)	差引(b)-(a)	説明
1 繰越金	2,011,028	2,011,028	0	前年度繰越金
2 町会負担金	3,425,000	3,418,000	△7,000	1,000円×3,418戸分(負担軽減1戸500円減額)
3 補助金・助成金	710,000	710,000	0	地域づくり交付金70万円、市緑化推進助成金1万円
4 雑収入	474,972	76,763	△398,209	
参加者負担金	240,000	0	△240,000	新年祝賀会費(中止)
雑収入	234,972	76,763	△158,209	カレンダー販売収入71,000円、雇用保険本人負担分、利息等(花火大会中止で事務費△20万円)
合計	6,621,000	6,215,791	△405,209	

《支出の部》 (単位：円)

項目	予算額	積算内容
1 総務費	2,708,000	事務局運営等の義務的経費
研修費	50,000	まちづくり事業研修費
計画推進費	150,000	まちづくり10年計画改定版印刷費等
役員手当	375,000	役員、正副部会長の活動に対する年間手当
給与等	1,703,000	事務局職員1名(給料手当、社会・労働保険)
旅費	40,000	役員等の地区外会議等の旅費
需用費	90,000	事業・事務用品等経費
役務費	180,000	電話通信料及び郵便料
使用料	100,000	支所借用、事務機使用経費
備品費	20,000	事務備品整備経費
2 広報費	1,110,000	広報等に関する事業費
印刷費	119,000	①まちづくり協議会だよりカラー版1回発行
印刷費	991,000	②まちづくりカレンダー発行 3,800部(※交付金70万円)
3 事業費	2,157,500	まちづくり事業の事業費
団体等活動支援費	706,000	協議会、構成団体等活動支援費
	30,000	①協議会や部会活動に係る経費
	190,000	②協議会構成団体等活動に係る経費
	226,000	③町会連合会負担金(100円×(※令和5年度限り負担金1,000円/1,500円)×3,400戸分)
	56,000	④町会連合会負担金(松本市古城区会費)
	204,000	⑤町会除雪対策費(助成条件あり)
地区事業費	1,451,500	協議会主催事業及び支援等事業費
	90,000	①夏季スポーツ祭2023開催(実行委員会)
	150,000	②御浜町ふれあい交流事業助成(友好提携30周年、小学生御浜町訪問)
	30,000	③松本ほんぼん参加結成時の支援
	0	④地区運動会(廃止)
	50,000	⑤第66回市民体育大会競技参加支援
	180,000	⑥第37回文化祭(梓秋祭)開催(実行委員会)
	50,000	⑦第23回梓川賞展開催支援(実行委員会)
	25,000	⑧桜並木保存活動(梓川堤防)
	352,000	⑨新年祝賀会開催(※内参加者負担24万円)
	200,000	⑩町会防災・防犯活動助成(助成条件あり)
	20,000	⑪「福祉のつどい」の経費(共催)
	20,000	⑫地域包括ケア推進事業の支援
	100,000	⑬梓川地区スポーツ推進事業
	50,000	⑭梓川地区スポーツ協会支援費
	0	⑮梓川地区魅力発見・発信事業(廃止)
	104,500	⑯町会移管LED防犯灯電気料金助成
	30,000	⑰松本水輪花火打上場所芝障木伐採経費
4 予備費	251,500	
合計	6,227,000	

《支出の部》 (単位：円)

項目	予算額(a)	決算額(b)	差引(a)-(b)	説明
1 総務費	2,740,000	2,377,025	362,975	事務局運営等の義務的経費
研修費	50,000	0	50,000	まちづくり事業の研修費
計画推進費	150,000	124,443	25,557	まちづくり10年計画改定案印刷費(市交付金5万円充当)
役員手当	375,000	375,000	0	役員活動に対する年間手当
給与等	1,735,000	1,666,730	68,270	事務局職員1名給与、社会保険
旅費	40,000	10,943	29,057	地区外会議時の旅費
需用費	90,000	29,488	60,512	事業・事務用品等
役務費	180,000	99,566	80,434	電話通信料、郵便料
使用料	100,000	70,855	29,145	支所借用、事務機使用経費
備品費	20,000	0	20,000	事務備品整備経費
2 広報費	1,073,000	1,064,712	8,288	広報等に関する事業費
協議会だよりカラー版印刷費	110,000	102,542	7,458	カラー版22号全戸配布
まちづくりカレンダー印刷費	963,000	962,170	830	発行3,800部全戸配布(市交付金65万円充当)
3 事業費	2,574,500	945,971	1,628,529	まちづくり事業に関する事業費
①団体等活動支援費	706,000	598,451	107,549	
協議会や部会活動経費	30,000	0	30,000	協議会や部会活動の経費
協議会構成団体等活動経費	190,000	112,951	77,049	協議会構成団体等経費6団体
町会連合会への負担金	226,000	226,000	0	負担金100円×2/3×3,400戸
町会連合会への負担金	56,000	56,000	0	松本市古城区会費
町会除雪対策費	204,000	203,500	500	全町会に除雪助成金
②地区事業費	1,868,500	347,520	1,520,980	
夏季スポーツ祭	90,000	0	90,000	夏季スポーツ祭2022 中止
御浜町ふれあい交流事業	150,000	0	150,000	御浜町ふれあい交流事業 中止
松本ほんぼん参加支援	30,000	0	30,000	松本ほんぼん参加結成時支援
地区運動会	400,000	0	400,000	地区運動会2022開催 中止
市民体育大会参加	70,000	18,000	52,000	第65回大会参加支援 軟式野球
梓川文化祭	180,000	0	180,000	梓川文化祭美術展のみ開催
梓川賞展開催支援	50,000	50,000	0	第22回梓川賞展開催支援
梓川左岸桜並木保存活動	20,000	20,000	0	桜並木保存活動(8/21)
新年祝賀会	352,000	0	352,000	新年祝賀会開催 中止
町会防災・防犯活動助成	230,000	85,000	145,000	町会防災・防犯活動助成(7町会)
福祉のつどい共催	20,000	0	20,000	福祉のつどい(3/15)
地域包括ケア推進事業	20,000	0	20,000	地域ケア会議開催(4/26、6/24)
地区スポーツ推進事業	100,000	38,500	61,500	梓川ウォークラリー(10/16)等
地区スポーツ協会支援費	20,000	20,000	0	地区スポーツ協会の活動支援
地区魅力発見・発信事業	30,000	11,520	18,480	地区内の魅力写真公募(共催)
LED防犯灯電気料金助成	106,500	104,500	2,000	町会移管されたLED防犯灯
4 予備費	233,500	0	233,500	
合計	6,621,000	4,387,708	2,233,292	

《残高の部》 (単位：円)

収入決算額(a)	支出決算額(b)	基金積立額(c)	残額(a)-(b)-(c)
6,215,791	4,387,708	0	1,828,083

残高は令和5年度へ繰越

梓川小学校 卒業式

令和5年3月16日



梓川中学校 卒業式

令和5年3月15日



梓川 小・中学校 入学式

令和5年4月6日



あずさっ子みまもり隊ボランティア募集

保護者、地域の中から「子どもを見守り、地域で子どもを育もう」ということに賛同していただけるボランティアの方々を随時募集しています。現在、約12人の方が地域で活躍しています。ボランティア活動保険に加入します。

目的 交通事故、川の事故に子どもが巻き込まれにくい地区にすること。
不審者等が犯罪を実行しにくい地区にすること。
(=安心・安全のまちづくり)

活動内容 ①見守り。学校通学時に通学路であいさつや声がけ。
②身の周りで不審者(車)等を見かけたときは、警察への通報、学校へ情報提供。
防犯パトロール、交通指導、補導はしません。
活動する時間・場所の決まりはありません。
『見守る』というスタンスでのボランティア活動です。

お問い合わせ まちづくり協議会 TEL 87-6015
梓川公民館 TEL 78-3001

お知らせ

令和5年度梓川地区まちづくりカレンダーを事務局で販売しています。(1部500円)ご希望の方はおつりのないようお願いします。



梓川地区まちづくり協議会事務局

梓川支所内1階
<事務局> 西牧 和夫 小林 弓枝

TEL/FAX : 87-6015
E-mail : azusagawa@bd.wakwak.com
URL: <https://azusagawa-machi-kyo.jimdofree.com/>

ホームページはこちら!

